

平成30年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	13	学校名	檀原高等学校
----	----	-----	--------

1. 取組名 地域と共にある学校づくり

2. 活動内容

地域と共にある学校づくりを目的として、学校所在地の近隣の老人介護施設や小学校等の文化的行事・スポーツ行事に参加し、異世代間の交流を通して、高校生としていかに地域に貢献できるかを考え、合わせて地域との連携を深める取り組みを行った。



3. 成果と課題

吹奏楽部、音芸部の各演奏会や健康フェスタへの参加を通して、生徒の多くが、異世代間の交流によってお互いが楽しめ喜べたという感想を挙げている。このような交流を長年にわたって継続的に取り組んできたため、交流先の期待度も高く、生徒が地域との連携・協働の重要性を認識できた。



4. 次年度に向けて

本校は、本事業のほかに、昨年度報告の歴史に憩う檀原市博物館と考古学研究部の共同企画展や、家庭科・家庭クラブによる老人介護施設・幼稚園こども園の訪問、通学路清掃など地域と協働する取り組みを行っている。各取り組みとも、各部、クラブ、教科、生徒会などが個別主体的に行っているため、各事業に対する校内での連携が十分とは言えない。

今後は、校内連携を深めるとともに、地域との結びつきをより強化して、いかに、地域の活性化につなげていくのが本校の課題となっている。